

平成23年6月13日

平成23年4月卵稚仔調査結果速報

鹿児島県水産技術開発センター

独立行政法人 水産総合研究センターの委託事業である資源評価調査事業において下記のとおり卵稚仔調査を行ったので、結果をお知らせします。

1 調査日

平成23年4月4～8日

2 調査船

くろしお（260トン）

3 調査方法

図の25定点において改良型ノルパックネットにより卵・稚仔魚等を採集し、分布域、数量等を調査した。数量比較は、県西部および薩南・県東部海域における1定点あたりの平均採集等を過去の数値、5ヶ年の平均値と比較した。

4 調査結果

【カタクチイワシ】

○県西部海域

・卵の分布状況

宇治群島、甌島周辺の5定点で採集され、1定点あたりの平均採集数は3.6個と昨年（14.4）、過去5ヶ年の平均（27.7）を下回った。

・稚仔魚の分布状況

宇治群島、甌島周辺の6定点で採集され、1定点あたりの平均採集数は1.0尾と昨年（3.5）、過去5ヶ年の平均（32.9）を下回った。

○薩南・県東部海域

・卵の分布状況

開聞沖～種子・屋久周辺、志布志湾口部の8定点で採集され、1定点あたりの平均採集数は17.7個と昨年（13.8）、過去5ヶ年の平均（50.4）を下回った。

・稚仔魚の分布状況

開聞沖～種子・屋久周辺、志布志湾口部の8定点で採集され、1定点あたりの平均採集数は7.8尾と昨年（11.3）、過去5ヶ年の平均（34.3）を下回った。

【マイワシ】 卵、稚仔魚ともに採集されなかった。

【ウルメイワシ】

○県西部海域

卵は甌島東で1個、稚仔魚は甌島北で1尾採集され、卵、稚仔魚ともに1定点あたりの平均採集数（卵・稚仔魚ともに0.1）は、昨年、過去5ヶ年の平均を下回った。

○薩南・県東部海域

卵は開聞沖～種子・屋久周辺の7定点で1～5個採集され、稚仔魚も開聞沖～種子・屋久周辺の7定点で1～3尾採集され、卵、稚仔魚ともに1定点あたりの平均採集数（卵0.9、稚仔魚0.7）は、昨年、過去5ヶ年の平均を上回った。

